

# 南小だより



岩見沢市立南小学校 学校だより 令和5年4月25日(火) NO. 2

## 「子どもを大切にすること」とは…

校長 出口 哲也

4月6日、新入生61名を迎え、全校児童392名、教職員40名の体制で令和5年度の教育活動を開始しました。

入学式のお祝いの言葉で、私は保護者の皆様をお願いしたいこととして、以下の内容をお伝えしました。その内容を全保護者の皆様と共有したいと考え、今回記事とします。

「ここで、保護者の皆様をお願いしておきたいことがあります。学校は、子どもたち一人一人を大切に育てます。大切に育てるといえるのは、トラブルを発生させないということではありません。

まだまだ精神的に未熟な子どもたちですから、毎日たくさんのトラブルが発生します。そんな小さなトラブルを一つ一つ解決していくことで、子どもたちは、過ちを犯してしまった自分に対する後悔の念や心の痛み、相手や仲間を思いやる心、友だちと折り合いをつけながら生活するすべなどを学びます。

目の前の子どもたちが何のトラブルも経験せず、解決するスキルを持たずに、大人になってしまったとしたら、その後、苦勞が多いのではないのでしょうか。

私は、学校教育は、逆算のプロセスだと思っています。目の前の子どもたちが、社会人となったときの姿をゴールのイメージとして、それまでの間に、どこで、どんなことを意図的、計画的に学ばせるか、そのことがとても重要だと思っています。これから、子どもたちはたくさんのトラブルを経験します。そんな子どもたちを、将来、未来という先を見据えたあたたかな見守りを、保護者の皆様には是非ともお願いしたいと思います。」

子どもを大切に育てたいと思うのは、保護者の皆様も本校教職員も同じです。思いは一致しています。大切なことは、家庭と学校が「めざす子ども像」を共有し、その実現に向け、同一歩調で子どもに働きかけを行うことだと考えます。

今後、二者懇談が予定されていますので、担任の先生と十分話し、「めざす子ども像」を共有してほしいと思います。そのことが、子どものよりよい成長を実現する最短距離だと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



- 1日(月)1年生を迎える会
- 8日(月)縦割り班集会
- 9日(火)二者懇談会(最終日18日)
- 22日(月)PTA 役員研修会
- 24日(水)運動会総練習
- 27日(土)運動会
- 29日(月)振替休業
- 31日(水)HyperQUテスト(3~6年生)

### 【写真や作品の掲載について】

教育活動の中で撮影した写真や作品を学校だより、学年通信、学級通信、PTA 広報誌、岩見沢市のHP等に掲載することがあります。どうぞご理解のほどお願いいたします。支障のある場合は遠慮なく担任を通じて学校までお知らせくださるようお願いいたします。

### 【お知らせ】

学校には多くの配布物が届きます。基本的に任意団体のもの(塾や少年団など)は、玄関の長机の上から自由に手に取っていただけるようにしております。送迎や行事の際にご覧くださるようお願いいたします。

昨年度までもお知らせ・お願いしておりましたが、新年度を迎えましたので、改めてのお知らせやお願いを掲載いたします。

### 【送迎の際の車の出入りについてのお願い】

保護者の方の送迎については、体育館裏の田んぼ横を出入口としてお願いしております。ゴミステーション横からの出入りはお控えくださるようお願いいたします。また、校舎周辺の道路へは一時的なものも含めて、駐停車なさないようお願いいたします。以前、駐車場内で事故があったための対応としております。どうぞ、ご理解とご協力のほど、お願いいたします。

### 時間外自動音声メッセージについて

すでに北海道立学校では導入されておりますが、岩見沢市の小中学校でも昨年度から時間外自動音声メッセージの導入をしております。

つきましては、7:45～16:30を除いた時間帯は音声メッセージでの対応とさせていただきます。ご理解の程お願いいたします。

### 弾道ミサイル発射に係るJアラート発信時の対応について

弾道ミサイル発射によって、全国瞬時警報システム(Jアラート)が発信された場合、国の提供情報に基づき行動してください。登校時間帯の対応については、以下のことを原則とします。

#### 1 在宅(登校前)の場合

安全が確認できる情報が得られるまで自宅待機とします。安全が確認できる情報が得られた後、登校させていただきます。

#### 2 登校中の場合

自宅近くなら自宅へ、学校近くなら学校へ向かうことを基本とします。なお、身の安全を確保するために、近くの建物(家、店舗、駅等)などに避難する行動についても指導ください。自宅に避難した場合には、安全が確認できる情報が得られた後、登校させていただきます。

#### 3 その他

登校再開後、一定時間が経過しても、登校が確認できない児童生徒がいた場合には、当該のご家庭に学校から連絡いたします。

### 「スポーツ振興センター災害共済給付制度」と「PTA安全互助会見舞金給付」の違いについて

どちらも学校が窓口になっている保険ですが、学校(含・登下校)でのケガか、学校以外でのケガか、の違いです。ご不明な点がございましたら、学校までお問い合わせ下さい。

・体育の時間に走っていて、捻挫をして病院にかかった。  
・学校帰りに電柱にぶつかって病院にかかった。



スポーツ振興センター  
(窓口・養護教諭)

・放課後、公園で遊んでいた時、捻挫をして病院にかかった。  
・休日に、自宅のドアに指をはさめて病院にかかった。



PTA安全互助会  
(窓口・教頭)

## ～転入職員からのご挨拶～

### ①どんな小学生だったか、②南っ子の印象を聞いてみました。

よろしくお願いします



ぜひ、これから始まる二者懇談会などで話題にしてみてください。

出口 哲也(校長)

- ① 今思うと残念ながら「自分が自分が…」という自己顕示欲の強い小学生だったのだと思います。反省しています…。
- ② 6年4か月間にも感じていましたが、落ち着きがあり、人にやさしい子どもたちだという印象を以ています。基本的な生活習慣が、家庭で十分身につけているのを感じます。

小竹 重幸(桐組担任)

- ① いつも笑って遊んでいました。追いかけては苦手ではほとんど捕まえることができませんでした。勉強は理科が好きでした。丁寧な作業は嫌いでした。
- ② 私が話をすると目がこちらに向く児童が多いと思いました。また、話し合いをするのが上手だと感じました。自分の知っていること、考えを相手に伝え、きちんと聞いて意見を述べる様子を見るのが多いと感じます。ですから、誠実という印象を受けました。

富石 由華(3松担任)

- ① 生意気で悪い子だったと反省だらけです。ちょっとだけ書道を習い、ちょっとだけ剣道を習っていました。
- ② 教室に入る時に大きな声で「おはようございます!!」と言ってくれます。とってもさわやかで気分もあがります。

石川 美奈子(外国語専科)

- ① 父親と毎日のようにキャッチボールをし、アスレチックが大好きなわんぱく少女でした。いつもひざには赤チンが塗られていました。
- ② 南小の子どもたちはとても元気でノリがよく、授業中は自然と笑顔になります。ALT のクリス先生も親切で色々なことを教えてくれます。これから子どもたちが外国語の時間を楽しみにしてくれるように、クリス先生と一緒に色々な活動を考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

白鳥 智啓(藤組担任)

- ① 動物や昆虫が大好きで、外で遊んでばかりいる小学生でした。
- ② 元気のよい挨拶をしてくれて毎日驚いています。私もみなさんに負けないようにしっかり挨拶をするようにしています。

飯田 真子(3年算数 TT、4年理科、6年音楽)

- ① とにかく学校が大好きで、夏休みや冬休みになると「友達に会えないから、休みは3日間だけでいい。」と言う小学生でした。休み時間は全力でおにごっこをして、汗だくになりながら授業を受けるのが1日のルーティーンでした。
- ② 朝から元気いっぴいの挨拶を聞かせてくれる素敵な子どもたちという印象です。その挨拶で毎日元気をもらえています。

阿部 健児(児童生徒支援)

- ① 落ち着きがなく、勉強嫌いな小学生でした。先生方に心配ばかりかけていました。あの時は、本当にすみませんでした。今は少ししっかりした社会人です。「人はいつでもどこでもいくらでも変われます。」
- ② 明るく積極性があります。注意されて直に反省できる子が多いです。「教育は愛と夢と感動」です。南小の子ども一人ひとりのためにアイデアをたくさん出したいです。

赤星 明彦(4松担任)

- ① 児童会の副会長をやっていましたが、何も考えていなかったの、戦力になっていなかった記憶があります。毎日片道3kmの通学路で大変でした。おかげで当時はマラソンが得意でした。
- ② てきぱきと活動する、元気に挨拶する、親しみの笑顔、思いやる優しさ・・・たくさんの場面でキラキラした印象を受けました。

佐川 昌子(藤組担任)

- ① 走るのが得意でいつも外で遊ぶ元気な子でした。
- ② 明るく元気あふれる子どもたち!!

三輪 欣次(低学年国・算)

- ① 1,2年生のときは落ち着きがなく、先生に毎日注意されていました。4粘性のとき、面積の計算がおもしろく、よく勉強するようになりました。5,6年生のときに初めて「歴史の漫画本」が発行され、毎日読んでいました。6年間、よく本(漫画も含めて)を読む小学生でした。
- ② 挨拶がしっかりでき、とても元気な子どもたちだと思いました。6年生の活動する場面を見ましたが、みんなで協力して行動していたので、全校のお手本となる6年生だと感心しました。

原口 優(藤組担任・3年外国語活動)

- ① とにかく元気いっぱい小学生だったと思います。
- ② 明るく人懐っこいと思いました。南小の子どもたちをしっかりと支えていきたいと思っています。

井上 基(事務職員)

- ① 野球少年でした。真っ黒に日焼けしてやんちゃな男の子でした。
- ② 朝から元気よく挨拶をしてくれて、気持ちのよい1日を始められています。

越前谷 祐子(支援員)

- ① 近所のお友達といつも外遊びをしていました。木登り、ポコペン、バドミントン、バスケットボール、ダブルダッチ(なわとび)をして遊んでいたのを覚えています。文通や交換日記もたくさんしていました。(今でも文通が趣味です。)
- ② 南小学校の子どもたちは、大きな声で元気にきちんと目を見て挨拶ができる子が多く、高学年の子はしっかりと敬語でお話してくれる子もいて、礼儀正しく素敵だなと感じました。みなさんとこれからもっともっと仲良くなりたいです。

最後になりますが、年度始めて、配布物や願いが多くなっております。ご協力を深く感謝いたします。ご不明な点がありましたら、学校(22-2618)までお問合せください。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。